

大分医療センターの近況報告



R3年9月16日 大分医療センター 院長 奈須 伸吉

病 床 数

医療法病床 現在、新型コロナウイルス感染患者専用病棟を除くと**238床**で稼働

病棟区分	5階	4階	3階	2階			計
地域包括ケア病棟・代謝内分泌科	60						60
消化器内科・呼吸器内科		60					60
循環器内科・整形外科			60				60
外科・呼吸器外科・婦人科・HCU(4床)＋泌尿器科				58			58
新型コロナウイルス感染患者専用病棟 (今年度は、即応病床8床；中等症重症)					47		47
(休床)						15	15
計	60	60	60	58	47	15	300

標 榜 診 療 科

常勤 糖尿病・代謝・内分泌内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、呼吸器外科、整形外科、リハビリテーション科、泌尿器科、婦人科、放射線科、麻酔科、病理診断科

非常勤 腎臓内科、膠原病内科、血液内科、腫瘍内科、乳腺外科、心臓血管外科

(まず循環器内科に御紹介)

明治41年(1908年)
大分陸軍病院として創設

昭和20年(1945年)
国立大分病院として発足

昭和54年(1979年)
国立大分病院 移転・開院
(国立大分病院・
国立療養所二豊荘が統合)

平成16年(2004年)
独立行政法人 大分医療センター

現在の大分医療センター

大分医療センターの沿革

大分陸軍病院創設後 113年
国立大分病院移転・開院後 42年



沿革

平成16年4月 独立行政法人国立病院機構へ移行 『大分医療センター』として発足

- 平成21年9月 大分県地域医療支援病院の承認
- 平成22年9月 病棟建替整備工事竣工
- 平成23年10月 大分県がん診療連携協力病院に指定される
- 平成23年11月 災害派遣医療チーム大分DMAT指定病院を受ける
- 平成24年12月 電子カルテシステム導入
- 平成26年4月 診断群分類別包括評価(DPC)開始
- 平成27年4月 中期目標管理法人へ移行、非公務員化(みなし公務員)
- 平成29年12月 地域包括ケア病棟(5階病棟) 運用開始
- 平成30年2月 大分東地域救急ワークステーション 運用開始
- 平成30年3月 日本医療機能評価機構の病院機能評価受審更新
- 平成30年10月 総合支援センター設置
- 平成31年4月 訪問看護ステーション「あいしん」開設

地域医療計画に基づく医療圏及び病床数

診療圏域図

二次医療圏(北部医療圏)

人口

中津市	83,967 (人)
豊後高田市	22,868 (人)
宇佐市	56,277 (人)
計	163,112 (人)

二次医療圏(西部医療圏)

人口

日田市	66,526 (人)
九重町	9,659 (人)
玖珠町	15,831 (人)
計	92,016 (人)

二次医療圏(豊肥医療圏)

人口

竹田市	22,342 (人)
豊後大野市	36,598 (人)
計	58,940 (人)

二次医療圏(東部医療圏)

人口

別府市	122,193 (人)
杵築市	30,204 (人)
国東市	28,650 (人)
姫島村	1,992 (人)
日出町	28,067 (人)
計	211,106 (人)

二次医療圏(中部医療圏)

人口

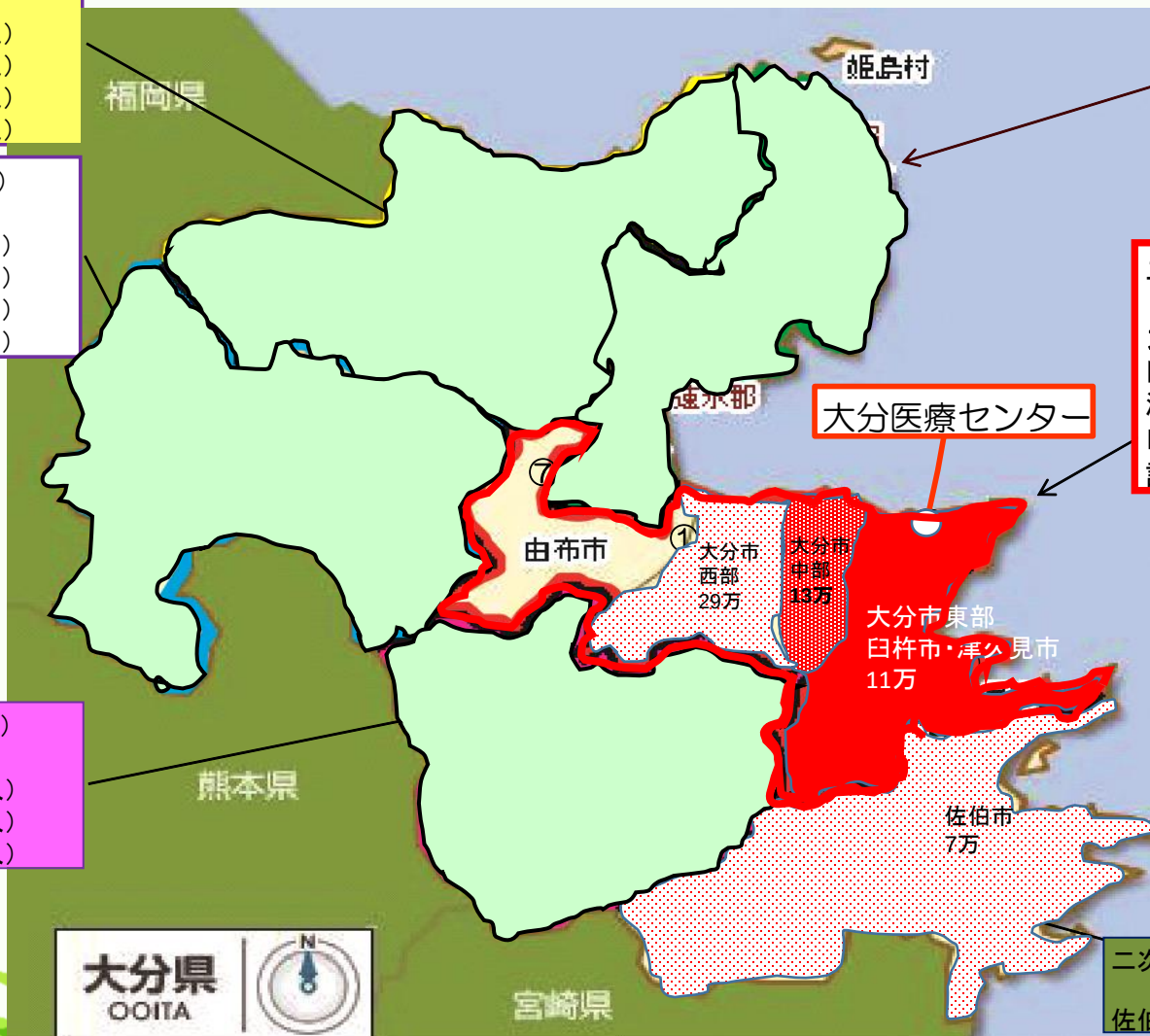
大分市	478,335 (人)
臼杵市	38,768 (人)
津久見市	17,973 (人)
由布市	34,276 (人)
計	569,352 (人)

- | | |
|---|---------|
| ① | 大分大学病院 |
| ② | 大分県立病院 |
| ③ | 大分赤十字病院 |
| ④ | アルメイダ病院 |
| ⑤ | 大分岡病院 |
| ⑥ | コスモス病院 |
| ⑦ | 湯布院病院 |
| ⑧ | 津久見中央病院 |

二次医療圏(南部医療圏)

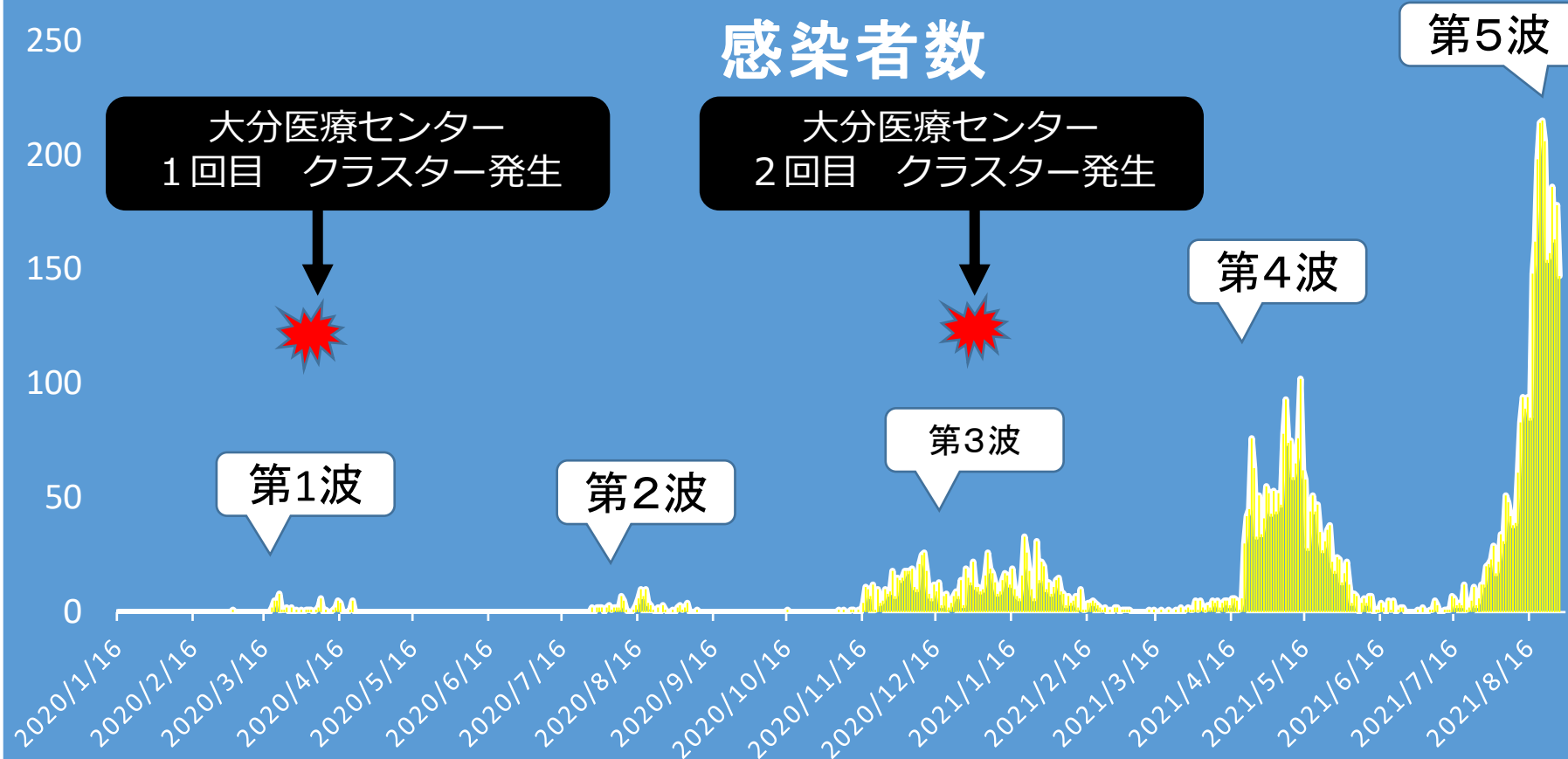
人口

佐伯市	72,203 (人)
-----	------------



■各市町村の人口は2015年国勢調査より抜粋

新型コロナウイルス感染症 大分県の新規 感染者数



分大新報 (毎月千円) 2020年(令和2年)3月21日

医師、元患者ら5人陽性

大分医療センター院内感染か

大分県は20日、国立病院機構大分医療センター(大分市横田)に勤務する医師や看護士、元入院患者ら20人の男女が新型コロナウイルスに感染したと発表した。センターは19日に感染が判明した大分市で、専門家でつくられた対策班の派遣を厚生労働省に要請した。19日に関連記事

県内の感染確認は計8人の後、大分ハビリテーション病院(同市志村)に転院した。大分市によれば、5人はいずれも同市在住。センターの4人は、20代女性医師▽30代男性医師▽20代女性看護士▽30代女性職員。医師2人に自覚症状はないものの、看護士は発熱を訴え、19日夜、38.1度の発熱、頭痛などがあつた。女性職員は体の不調を訴え、19日に入院した。そのほか、元入院患者は80代の無職男性。計5人は19日に入院した。そのほか、元入院患者は80代の無職男性。計5人は19日に入院した。



院患者らの新型コロナウイルス感染が判明した国立大分医療センター。外来診療と救急患者の受け入れをえている。20日午後、大分市横田。撮影・山田志朗



大分市

県、受け入れ

県内で新型コロナウイルスを受け入れ、大分医療センターに搬送された。大分市で、専門家でつくられた対策班の派遣を厚生労働省に要請した。19日に関連記事

知事「クラスター」

県内で新型コロナウイルスの感染が拡大している。大分市で、専門家でつくられた対策班の派遣を厚生労働省に要請した。19日に関連記事

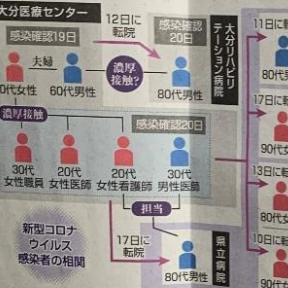
分大新報 (毎月千円) 2020年(令和2年)3月21日

転院患者5人感染

大分医療センターから4病院に広がる

大分県は21日、新たに大分市の80・90代の男女5人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。それぞれ集約院内感染の疑いがある国立病院機構大分医療センター(同市横田)の元患者で、同市内の別の4病院に転院後、感染が判明した。複数の医療機関に広がったことで、感染者が今後増える恐れがある。県内で確認されたのは計13人となり、九州で最多となった。下面に関連記事

県によると、5人の内訳は、3人に肺炎の症状がある。女性3人、80代男性2人、90代女性1人。現在国立病院(豊後)、大分市立病院(大分市)、佐賀市立病院(佐賀市)、佐賀市立病院(佐賀市)に入院している。うち、大分市立病院(大分市)に入院している。うち、大分市立病院(大分市)に入院している。



大分医療センター 感染確認19日 大分市立病院 感染確認20日 大分市立病院 感染確認21日 大分市立病院 感染確認21日 大分市立病院 感染確認21日



大分市立病院 感染確認21日 大分市立病院 感染確認21日 大分市立病院 感染確認21日 大分市立病院 感染確認21日

知事「クラスター」

県内で新型コロナウイルスの感染が拡大している。大分市で、専門家でつくられた対策班の派遣を厚生労働省に要請した。19日に関連記事

大分医療センター感染 休館室で拡大か

大分市で、専門家でつくられた対策班の派遣を厚生労働省に要請した。19日に関連記事

3月に続きクラスター

大分医療センター 外来診療を縮小

大分市で、専門家でつくられた対策班の派遣を厚生労働省に要請した。19日に関連記事

大分医療センターにおけるCOVID-19患者入院数の推移

R2年（2020年）3月－R3（2021年）8月（18か月間）

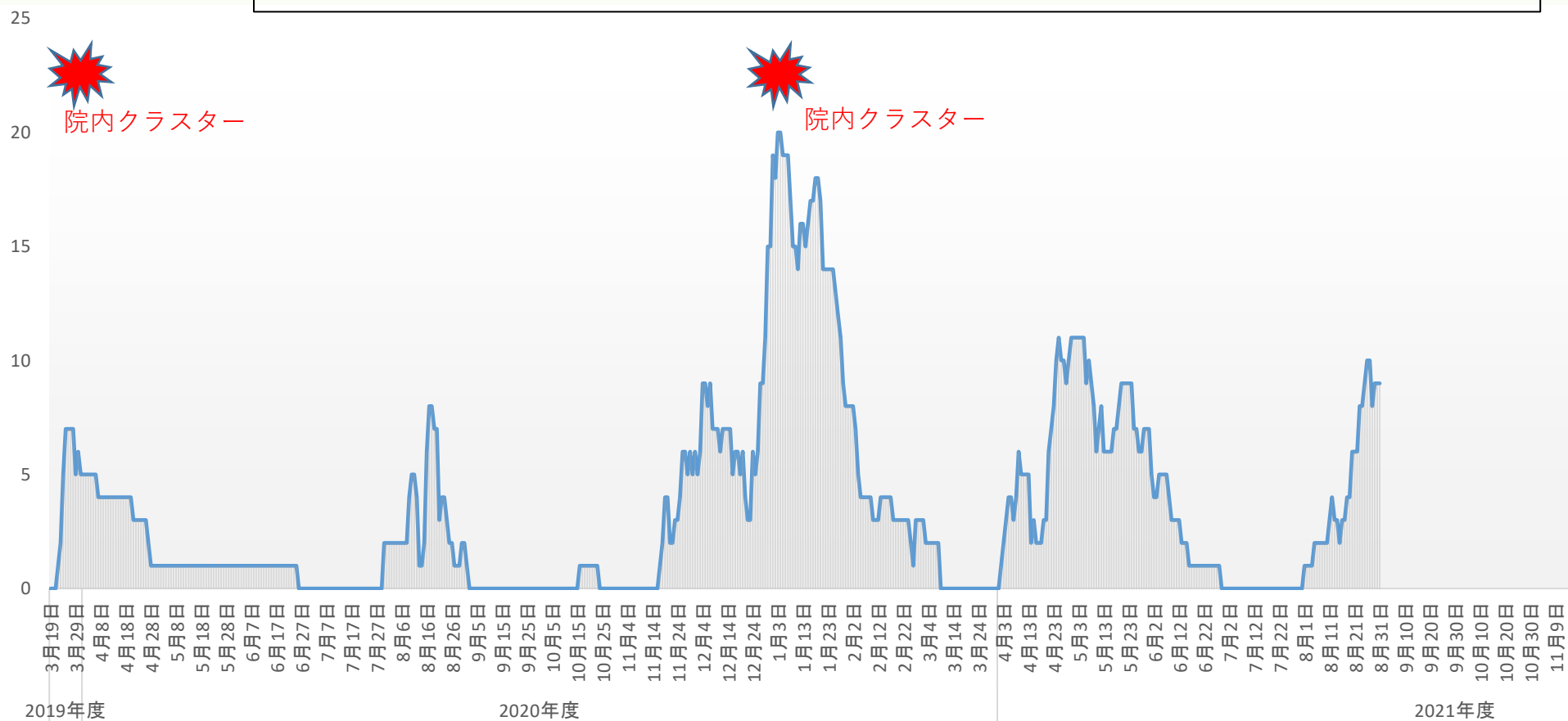
R2年（2020年）3月-2021年6月

R3年（2021年）7月-現在

軽症・中等症担当病院（10床）

中等症・重症担当病院（8床）

総入院患者数 132名





大分県の発生状況に応じた院内フェーズ													
	フェーズ1 人口10万人あたり5未満	フェーズ2 人口10万人あたり5～15未満	フェーズ3 人口10万人あたり15～25未満	フェーズ4 人口10万人あたり25以上									
面会について	面会は原則 禁止 *面会はリモート面会を推奨する。 ・基本的に禁止であるが、何らかの理由がある場合、面会は病院が許可した1名のみ（場合によっては2名）とする。その場合の面会時間は15分以内とする。面会が許可された場合は個室で行なう。 ・急変時はこの限りではない（この場合、1度に面会できるのは3名までとする） ・病棟の食堂は家族の待合室として使用するため、患者は入室させない。 ・流行地から来た家族で、リモート面会希望の場合は、抗原検査センターで無料の抗原定性検査を受けて来てもらう。 ・駅前での検査を受けることが出来ない場合は、面会場所を旧1病棟に変更し対応する。（詳細はテレビ電話面会のフローを参照） ・発熱者、有症状の方、15歳以下の子供、COVID 19の方と接触があった方は面会禁止 ・COVID 19 流行地（人口10万人あたり15人以上）から面会に来られる場合は、院内の抗原検査を実費（5000円）受けてもらう（申込用紙有り） *抗原定性検査とは駅前などで行なっている簡易検査 <table><tr><th></th><th>流行地から来院</th><th>流行地以外</th></tr><tr><td>直接面会</td><td>院内で抗原定量検査（5000円）</td><td>院内フェーズ1～2→出来れば抗原定性検査 院内フェーズ3～4→必ず抗原定性検査（または定量検査）</td></tr><tr><td>リモート面会</td><td>抗原定性検査</td><td>検査無し</td></tr></table>					流行地から来院	流行地以外	直接面会	院内で抗原定量検査（5000円）	院内フェーズ1～2→出来れば抗原定性検査 院内フェーズ3～4→必ず抗原定性検査（または定量検査）	リモート面会	抗原定性検査	検査無し
	流行地から来院	流行地以外											
直接面会	院内で抗原定量検査（5000円）	院内フェーズ1～2→出来れば抗原定性検査 院内フェーズ3～4→必ず抗原定性検査（または定量検査）											
リモート面会	抗原定性検査	検査無し											
予定入院	入院前日に病棟から連絡し、トリアージを行なう。チェックが入れば主治医へ報告。入院時にSARS-COV-2抗原定量検査を実施する。午後の入院になる場合もある。		入院前日に病棟から連絡し、トリアージを行なう。チェックが入れば医師へ報告。午後からの入院になる場合もある。										
	当日または翌日手術の患者は外来で抗原定量検査を実施して入院。有症状者も医師の指示があれば検査を行なう。 *詳細は「予定入院患者の入院までの流れ」を参照 入院当日のトリアージでチェックが入った場合も、主治医へ報告し、SARS-COV-2抗原定量検査を実施する。（発熱等有症状の場合はPCR検査とする。）		入院当日、外来で抗原定量検査を実施し、陰性を確認後入院となる。										
	直入予定の病棟や施設からの転院 主治医またはTSOは入院前日に病棟で抗原検査（定量・定性）またはPCR検査を実施しているか確認 実施済 直入 OK 以下の流れで入院する ※義務的な要は医師に相談 *1 入院前日～前日の検査とする *2 定常検査の場合は2日												
緊急入院	「救急外来 トリアージ」「抗原定量検査実施」「胸部レントゲン撮影」を必ず実施する。☆呼吸器症状がある場合は胸部CTを実施 入院病棟は2階、3階、4階 ☆大部屋可 ☆肺炎、心不全、敗血症、他 COVID19の疑いが強い時のみ個室に入院												
PPEの着用	職員・患者、来院者、全ての方がマスクを着用する。入院患者には「サージカルマスク」の着用をお願いする。		救急外来ではN95マスクを着用する。 *検査結果が陰性の場合はサージカルマスクで良い 外来診療時はアイシールドを着用する。										
早期発見 発熱者の検査	・以下の場合、SARS-COV-2 PCR検査を実施する 入院後、発熱の症状が出た場合 入院中発熱（37.5℃以上）が2日以上継続する又は3日以内に2日発熱がある場合 例 入院時の検査がないが、発熱時は早急に検査する。 例 このタイミングを目安に様体採取 ☆ICTが検査を依頼した場合も検査を行なう												
外出	不要不急の外出は 禁止 ・外出中は基本的にASKを外さないよう指導する ・出来るだけ短時間で用を済ませ、食事等は行なわず帰院する ・マスクを着用していることを前提に、帰院後の個室隔離や検査は行なわない												
外泊	不要不急の外泊は 禁止 ・外泊中、同居家族以外の人とは会食をしないよう指導する ・帰院後は症状の観察のみとし、個室隔離や検査は行なわない ・外泊時に県外の人に会うなどの行動があればICTに相談		不要不急の外泊は 禁止 ・外泊中、同居家族以外の人とは会食をしないよう指導する ・帰院後個室管理（5日間）、5日後に抗原定量検査										
HCU入室時検査	・外来患者：基本的に抗原定量検査、胸部CTで肺炎像があった場合はPCR検査を行なう ・入院中の患者：SARS COV 2 抗原定量検査 ・入室前にHCUセンター長に連絡する（夜間・休日でも連絡する）												
手術前の検査	手術室に入室する患者は、全て前日に抗原定量検査を実施する												
手術・検査・入院退院時の家族への対応	・手術患者の家族が来院した際は、病棟の食堂で待機する ・検査等で来院した家族も、病棟の食堂で待機する ・入院の付きそい家族で、医師、家族、患者を含めた説明がある場合は、食堂では無く別の部屋（OP待機室や病棟面談室等）で行なう ・食堂は家族待合室として利用するため、使用中、患者は入室しない												
ICや各種指導の方法	病棟にて実施可 *ICを受ける人数は面会者数と同じ		外来にて行なう ・患者も一緒にICを受ける際は、外来患者数が減少した時間帯で行なう										
外部とのカンファレンス等	・病棟には行かず、リモートで開催出来る場合は、出来るだけ病棟へは入らない方法を選択する ・介護保険認定調査等で病棟でのカンファレンスが必要な場合、認定調査員とMSWが病棟へ行き「面談室」「面会室」で行なう												
退院について	・退院は通常通りでよい ・施設を含む転院時も検査の必要は無い												
*大分県の発生状況に応じた基本的な対策です。院内の発生状況や地域の状況により変更することがあります。 *流行地とは、人口10万人あたり15人以上の地域とする。													
令和3年8月31日 改訂（第5版）													

大分県新型コロナウイルス発生状況に応じた当院の対応（職員・業者・学生）

HNK特設サイト「新型コロナウイルス」 →
「直近1週間の人口10万人あたりの感染者数」



		大分県の発生状況に応じた院内フェーズ						
		院内フェーズ	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4		
		行先の状況	人口10万人あたり5未満	人口10万人あたり5～15未満	人口10万人あたり15～25未満	人口10万人あたり25以上		
		院内クラスター発生時						
健康管理		職員は毎日体温を測定し、健康チェック表に記載する。37.3度以上ある場合は出勤せず、職場長へ電話で報告する。 症状消失後1日様子を見て、異常が無ければ翌日から出勤可。ただし出勤前にに抗原検査を受けること。 職場長はリンク集内の報告様式に毎日入力する。						
飲食について		同居家族及び親しい4人までの会食は可（カラオケは自粛） ＊県外の方との会食は下記！「職員の抗原検査」の項目参照 ただし感染対策がしっかりと出来ている場所のみとする			同居家族以外との会食は避ける ＊会食した際は抗原検査が必要！「職員の抗原検査」の項目参照			
家族の帰省等		感染対策、健康観察を行なう。人口10万人あたり15人以上の県から帰省する場合は、出来るだけ抗原検査センターで検査を受けて帰宅してもらう。						
実習生の受け入れ		受け入れ可			受け入れ中止			
学会や研修会の参加		県内または人口10万人あたり15未満の県	感染対策が出来ている学会、研修会への参加可能			参加は極力控える		
		人口10万人あたり15以上の県	参加は極力控える					
県外からの業者が院内に入る場合		人口10万人あたり15未満の県	来院時のトリアージを行ない、該当なしを確認し入館可					
		人口10万人あたり15以上の県	当院に来る日を含めて3日以内にPCR検査又は抗原定量検査を実施し、陰性を確認する。 どうしても事前に検査を実施出来なかった場合には、県内の抗原検査センターで抗原定性検査を受け陰性を確認する。					
職員の出勤に関する決まり		1) 同居家族の学校や職場でクラスターが発生し、まだ濃厚接触者が分からない場合→濃厚接触者がそうでないかが判明するまで自宅待機 2) 同居家族が濃厚接触者になり、保健所にPCR検査を受ける場合→PCR検査の結果が判明し「陰性」が確認出来るまで自宅待機 3) 同居家族が陽性になった場合→最終接触から2週間の自宅待機						
職員の抗原検査（要申し込み）	職員の有症状時	体調に少しでも変化があれば出勤せずに職場長に報告する。 少しでもCOVID-19を疑う症状があれば積極的にSARS-COV-2-PCR検査を行なう。当院の発熱外来を受診。平日13時から症状が消失し1日経過を見て出勤可とする。出勤当日の朝、SARS-COV-2抗原定量検査を受け、陰性を確認後業務開始とする。					家族が発熱した場合、原因が分かっていたら特に問題なし。原因不明の発熱等があればICTへ相談。	
	職員が県外へ行った	人口10万人あたり15未満の県	感染対策を強化し、症状出現に注意しながら通常勤務 ＊公共交通機関を使用した場合は以下同様、検査対象とする。					
		人口10万人あたり15以上の県	帰省後の出勤前日と1回目採取の2日後に抗原定量検査					
	職員が家族以外の人と会食をした	県内または人口10万人あたり15未満の県	症状出現に注意しながら通常勤務			会食後の出勤前日と1回目採取の2日後に抗原定量検査		
		人口10万人あたり15以上の県	会食後の出勤前日と1回目採取の2日後に抗原定量検査					
	職員がイベントに参加した	イベント参加後の出勤前日と1回目採取の2日後に抗原定量検査 ＊イベントとは、スポーツ観戦、コンサート、ライブなどの大人数が密集する場所での行事とする ＊どこから人が集まるか分からない為、イベント場所に関係なく、検査を行なう。						

*** 大分県の発生状況に応じた基本的な対策です。院内の発生状況や地域の状況により変更することがあります。**

大分医療センターに入院予定の 患者さんとお家族へのお願い

入院までの過ごし方について以下のことをお願いしております。

守られていない場合、やむを得ず**入院を延期**させていただくことがあります

1
週間前

- 県をまたいだ移動をしない
- 新型コロナウイルス感染症が流行している地域から帰省されたご家族との接触は避ける
- 同居家族以外の人と接する集まりごとやイベントの参加など他者と密集することは避ける（毎日していることも含まれます）
- 発熱、かぜ症状、下痢、倦怠感、味覚障害のある家族と接しない
※やむを得ず上記が守られなかった場合は受診科の外来窓口まで連絡してください

前日

- 上記の行動と体調について確認の連絡があります
平熱を確認しておいてください。入院中の不織布マスクの準備をお願いします。

入院日

- 体調確認と抗原定量検査を実施し、陰性確認後に入院になります

➤ 面会について

面会は原則禁止です。病院が許可した限られた場合のみ可能です。
ただし15歳以下の子供、有症状者、発熱者、COVID-19患者との濃厚接触者は面会できません。お荷物の受け渡しは、1階の「面会受付」で病院職員が行っています。

➤ 外出・外泊について

入院後は建物外に出ることを禁止しています。外出・外泊はできません。

➤ 有料個室希望について

感染症対策のため個室は緊急入院や重症者用に使用しています。原則、個室の準備は行っておりません。個室入院中にも状況に応じて個室を移っていただく場合があります。

日頃より大分医療センターの感染対策にご協力頂きありがとうございます。

入院中の過ごし方について

➤ 感染しない、ひろげないために以下の点に留意してください。

- 入院中はできるだけ自室でお過ごしください
- 常時マスク（不織布）の装着をお願いします
- 食事などマスクを外しているときはカーテンを閉めてお過ごしください
- 部屋を出入りする際は、病院内に設置してあるアルコール消毒をご活用ください
- 外来エリアや売店には必要以外は立ち入らないでください
（外部から来た方が利用され、接触の機会が増えるため）
- 食堂は外部から来た方が使用しますのでご利用をお控えください

➤ テレビ面会のご案内

面会は原則禁止です。入院中は病院が許可した場合に限り可能です。

当院ではテレビ電話面会の対応を行っております。

詳しくは、病院職員までお尋ねください。

日頃より、感染対策のためにご協力いただき大変感謝しております。

不明な点などありましたらお気軽に職員にお尋ねください。

経営の状況

平均在院日数・新患率・紹介率

【 平均在院日数 】

令和3年7月31日現在

区 分 年 度	内 科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	外 科	整形外科	呼吸外科	泌尿器科	婦人科	放射線科	平 均
令和 1 年度 DPC病棟	14.7	20.8	10.9	12.4	16.5	19.2	14.3	12.8	4.4	-	14.3
令和 1 年度 地域包括ケア病棟	19.8	22.2	27.0	18.8	15.7	25.2	16.6	20.8	4.0	-	21.7
令和 2 年度 DPC病棟	13.4	17.6	10.9	14.4	16.2	22.9	15.8	11.6	4.0	-	14.4
令和 2 年度 地域包括ケア病棟	16.3	31.9	30.0	36.2	22.8	31.4	22.3	26.0	12.0	-	28.2
令和 3 年度 DPC病棟	14.5	15.8	10.5	11.6	12.9	16.9	10.3	8.8	4.9	1.0	11.8
令和 3 年度 地域包括ケア病棟	26.4	21.5	23.9	22.2	18.1	31.9	49.0	25.4	10.4	0.0	24.9

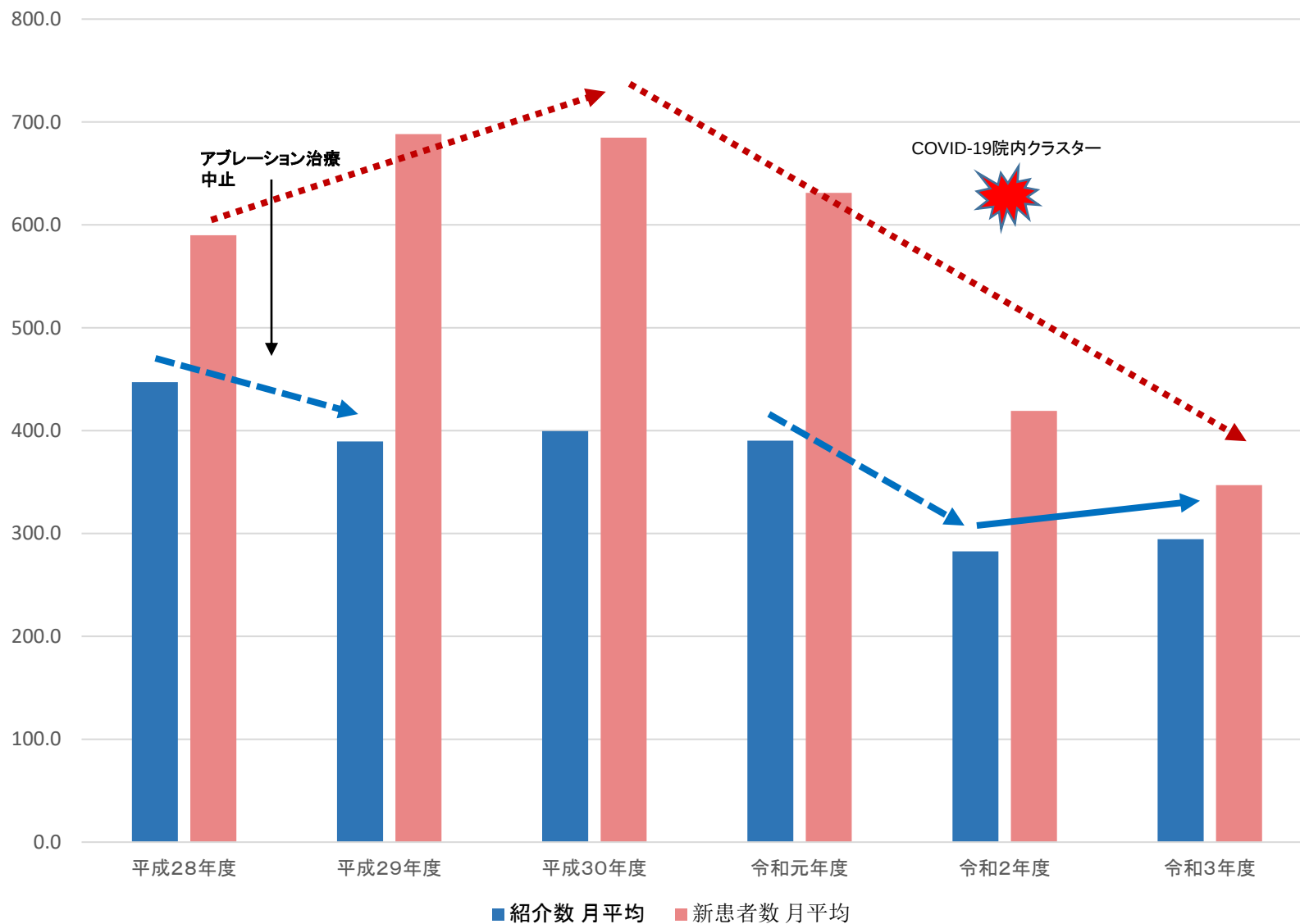
【 新患率・紹介率 】

令和3年7月31日現在

区 分 年 度	紹介数		新患者数		患者延数		新患率	紹介率	逆紹介率
	総数	月平均	総数	月平均	総数	月平均			
平成 29 年度	4,674	389.5	8,258	688.2	72,681	6,056.8	11.4	71.2	55.4
平成 30 年度	4,794	399.5	8,218	684.8	71,032	5,919.3	11.5	73.7	58.1
令和 1 年度	4,684	390.3	7,573	631.1	66,744	5,562.0	11.3	78.5	77.5
令和 2 年度	3,387	282.6	5,030	419.2	57,914	4,826.1	8.6	88.1	92.0
令和 3 年度	1,178	294.5	1,344	336.0	19,263	4,815.8	7.0	91.3	95.0

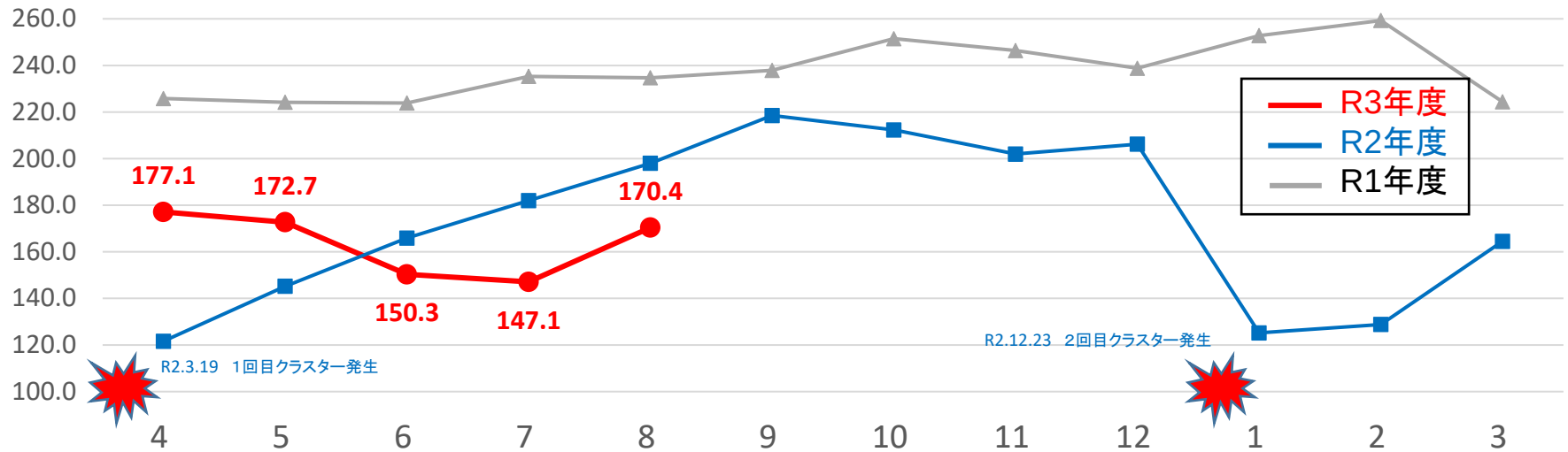
経営の状況

紹介数・新患者数(月平均)

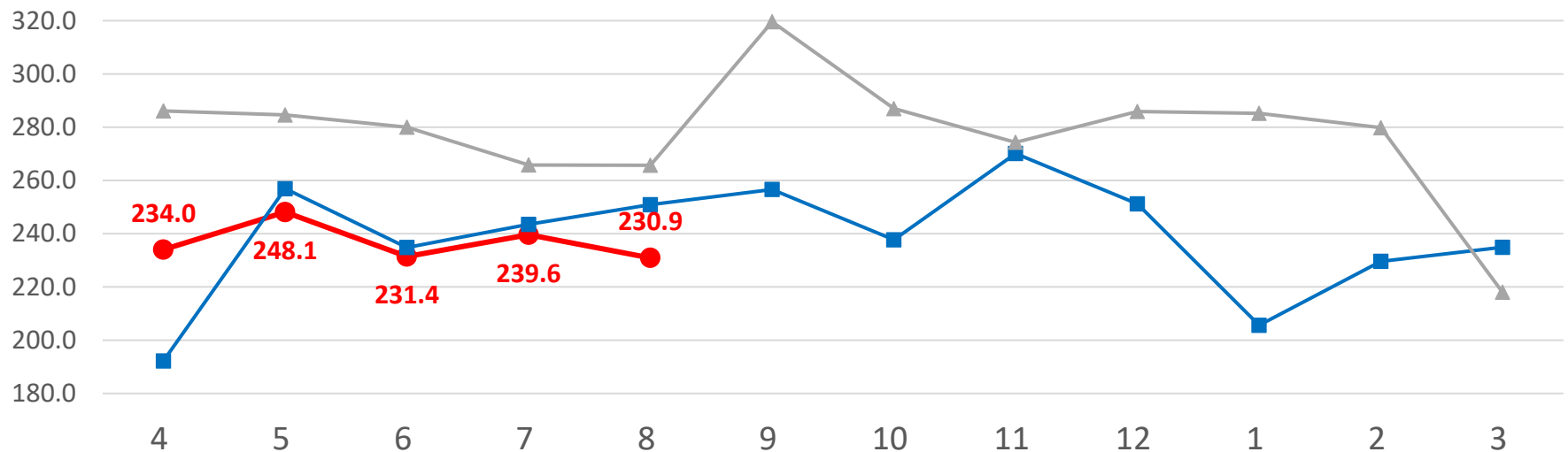


R3年度

1日平均入院患者数（人）

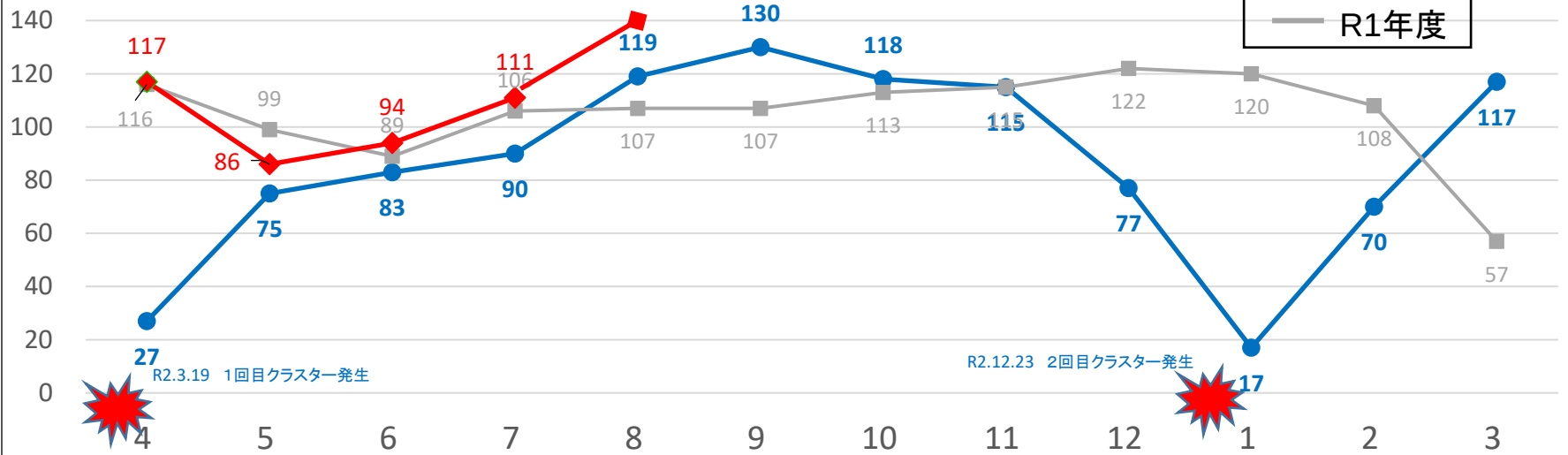


1日平均外来患者数（人）

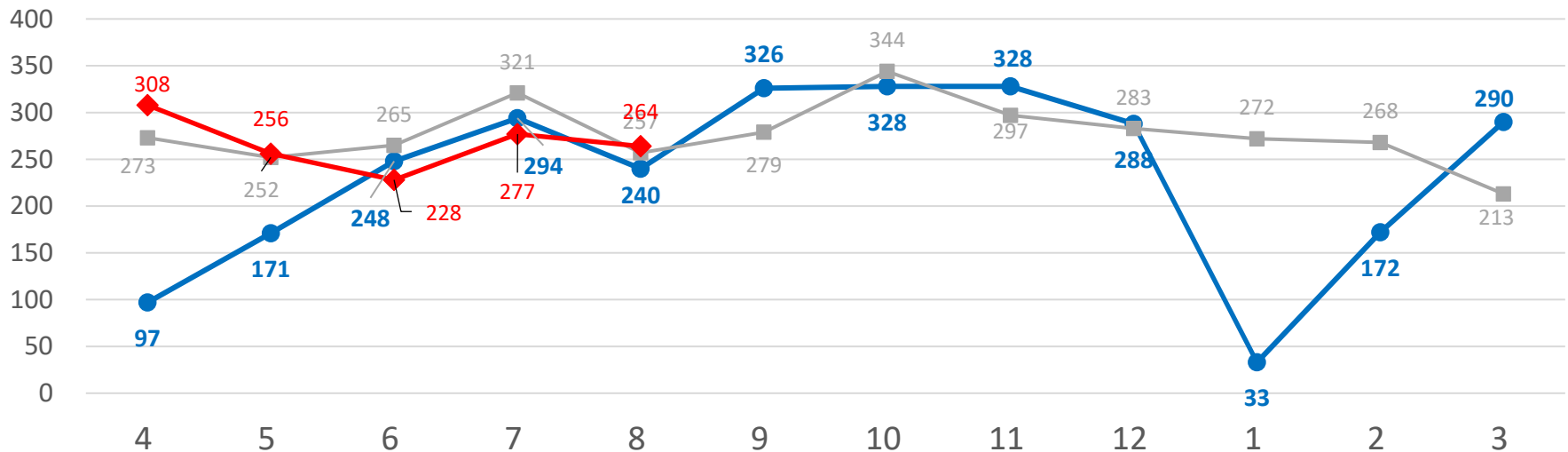


R3年度

救急車搬入件数 (件)



手術件数 (件)



【救急車搬入件数】

(単位：人)

